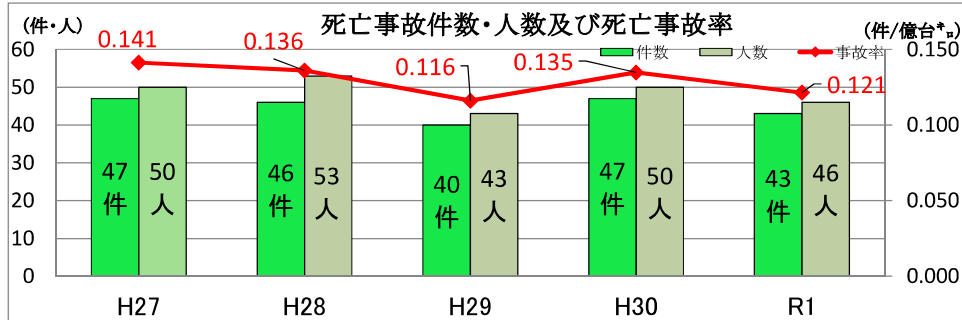


## 令和元年(平成31年) 交通事故発生状況(速報)

NEXCO東日本(東京都千代田区)管内において、平成31年1月1日～令和元年12月31日に発生した交通事故件数等について取りまとめたので報告いたします。  
NEXCO東日本では、引き続き交通安全対策に積極的に取り組んで参ります。

### 1 死亡事故(過去5年間)

(NEXCO東日本調べ 速報値)

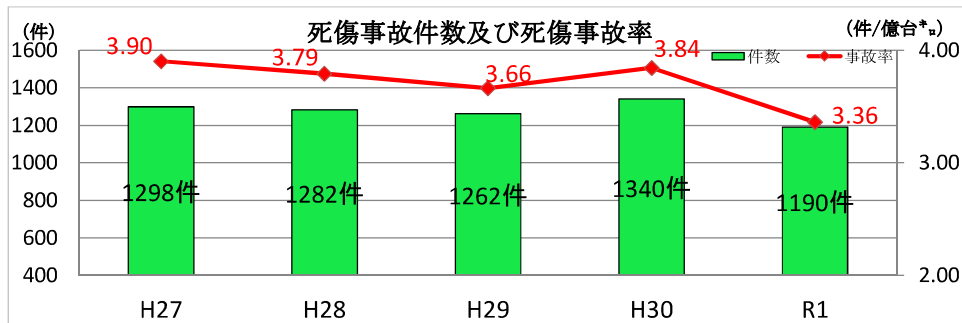


- ・死亡事故件数 : 対H30年比較▲4件
- ・死亡事故人数 : 対H30年比較▲4人
- ・死亡事故率 : 対H30年比較▲0.014件/億台\*

※死亡事故件数・人数、死亡事故率が前年と比較し減少

### 2 死傷事故(過去5年間)

(NEXCO東日本調べ 速報値)

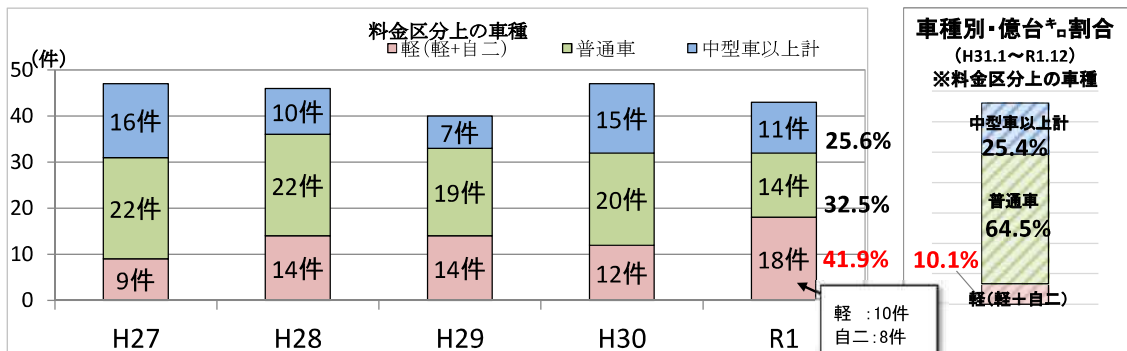


- ・死傷事故件数 : 対H30年比較▲150件
- ・死傷事故率 : 対H30年比較▲0.48件/億台\*

※死傷事故件数、死傷事故率が前年と比較し減少

### 3 車種別(第1当事者)死亡事故件数(過去5年間)

(NEXCO東日本調べ 速報値)



- ・軽自動車\*の件数は増加(対H30年比較+6件)…内訳:軽:10件(+5件)・自二:8件(+1件)
- ・普通車の件数が減少(対H30年比較▲6件)
- ・中型車以上の件数が減少(対H30年比較▲4件)
- ・死亡事故率 軽自動車・自動二輪:0.50件/億台\* 普通車:0.06件/億台\* 中型車以上:0.12件/億台\*

※軽自動車+自動二輪による死亡事故件数が約40%

# 令和元年（平成31年）死亡事故の要因・事例

NEXCO東日本調べ（速報）

死亡事故のキーワードは・・・

単独事故

軽自動車と自動二輪

●形態別では・・・

**単独事故 16件/43件（37.2%）**

居眠り運転や漫然運転等による単独事故が多発！

事例

H31.2	館山道	普通車が、走行中に居眠り運転となり右へ斜行し、工事の交通規制を突破、構造物に衝突し転覆停止したもの
-------	-----	---

●車種別では・・・

**軽自動車と自動二輪の事故 18件/43件（41.9%）**

料金区分「軽」（軽＋二輪）による事故が多発！（軽10件・自二8件）

事例

R1.7	長野道	軽乗用車がトンネル内を進行中、漫然と運転していたため前方不注視となり左へ斜行、コンクリート壁に衝突したもの
R1.10	圏央道	何らかの原因により、自動二輪が交通集中渋滞で低速走行していた貨物車に追突、横転停止したもの

## 【参考】

**逆走車に関係する死亡事故：2件発生**

R1.5	東北道	軽自動車が、サービスエリアから逆走を開始し、普通車と正面衝突したもの。逆走した軽乗用車の運転手（29歳男性）が死亡
R1.12	関越道	軽自動車が、原因不明なるも本線を逆走し、普通車と正面衝突したもの。逆走した軽乗用車の運転手（80歳男性）が死亡